

大玉村議会を対象に「流域治水に関する事業説明会」を実施

開催目的・概要

- 流域治水の取組へのさらなる理解・親しみを持っていただくため、市民の代表である村議会議員を対象に、国・県による事業説明会を実施。郡山市・本宮市・桑折町・伊達市に続き、大玉村で5自治体目。
- 上流遊水地群整備地を視察し、3町村とも交流。

日時・対象

- 日 時：令和6年7月19日（金）10：00～11：00
- 場 所：上流遊水地群整備地（鏡石・矢吹・玉川）
- 参加人数：大玉村議会議員12名、大玉村長、大玉村職員5名
- 報道機関：福島民報社

実施状況

➤参加された議員の方のコメント

- ・地内の掘削により発生した土砂はどうするのか。
- ・土壌によっては遊水地整備後の農業は難しいのではないか。
- ・内水対策はどうするのか。
- ・遊水地整備後も農地として活用したいという要望が地元からあがっていたのを承知している。自分も農業をやっているが、掘り下げた後の農業は大変だろう。
- ・浜尾遊水地の現状（維持管理・利活用）はどのようになっているのか。
- ・（3町村に対し）頑張ってください。



▲第一遊水地での説明
（鏡石町副町長からご挨拶）



▲第三遊水地での説明
（矢吹町長からご挨拶）



▲第二遊水地での説明
（玉川村副村長からご挨拶）